

リタルニ於テ爭議團ニ會ノ眞意ノ通ズルト信スルノ上ニ一段ノ支障ヲ來サシムカ
ヲ恐レ甚ダ遺憾トシ更ニ同封書ヲ携ヘ爭議團本部ヲ訪ヘハ時ハ己ニ幹部ハ出勤
シテ其要ヲ得ズ

今回ノ伊那電氣鐵道株式會社ニ起レ紛爭事件ニ付キ本會ノ奮起セル所以ハ貴團ヨリハ申ス迄モナ
ク伊那電氣鐵道株式會社ヨリノ依頼ニ依ル者ニモ無之假リニ兩者其何レヨリノ依頼アルモ之レニ依
リテ其奮起ヲ敢テ爲スモノニ無之昨日飯田町ニ於テ貴賢各位ニ對シ刺ヲ通ジ其會見ノ機ヲ與ヘラレ
ン事ヲ申込ミタルハ上下伊那郡民ノ爲メニ計ル處有之貴賢等又タ茲ニ考慮ノ深キモノアラバ御處見
ヲモ拜聽スベク其舉ニ出テタルモノニシテ巷說流言又ハ新聞紙ノ誤報ハ本會ガ伊那電氣鐵道株式會
社ノ爲メニ或ハ同會社ニ應援スベク申込ミタルヲ傳フルモ本會ハ眞ノ中立嚴正ヲ信條トシ人義名分
ヲ使命トスルモノニシテ其何レニモ偏重加擔スルモノニ無之此邊御諒解ノ上御會談ノ機ヲ與ヘラレ
ン事ヲ茲ニ待ニ申込ミ候ニ就テハ庶幾ハ書中御高示ヲ得タク候 稽首

一面田中赤穂警察分署長ニ爭議團ト會見ノ機會ヲ取計ヒ吳レベク諒解ヲ乞ヒタ
リ偶々「あむれ」新聞特派員萩原露香氏ノ仲介ニ依リテ爭議團ト會見スルノ機會
ハ作ラル、ニ至リ同日午後七時三十分會ヨリハ九名ノ委員ヲ舉ゲ爭議團本部ニ
至ラシメタルニ三名ニ限り會見スルヲ得テ諸種ノ意見ヲ交換シ國粹會ノ中立嚴
正ノ立場ニアル事ハ之レヲ肯定セラレ各互ニ意見ハ大ニ疎通スル處アリシモ左
案ノ提示ニ於テ考慮ノ余地ヲ與ヘヨトノ事ニテ會見ヲ打切りタルモ會員ハ協調
ニ一縷ノ望ヲ繫キ解決ノ曙光アルモノトシテ上下伊那郡民ノ爲メニ轉々欣躍ス
ルモノアリシ

- 一、伊那電氣鐵道株式會社ハ單純ノ營利會社ナラズ其事業ノ性質ノ上ニ於テ將タ其事業興起ノ創始
ニ於テ村、郡、縣ヨリノ後援ト物資ノ補給ヲ受ケ居ル干係等ニ於テ公私ノ兩面ニ立テタル會社タリ
- 二、交通ノ復雜ヲ極メタル現代ニ於テ特ニ以上ノ干係ニ於テ交通ノ上ニ特ニ下伊那郡ノ如キ唯一物
資ノ供給ヲ此ノ機關ニ受ク這回ノ爭議ハ悲惨ナル痛苦ヲ具サニ嘗ムル次第ナレバ一日一刻ノ速
カニ無事ノ解決ヲ望ム
- 三、以上ノ解決ニ就テ國粹會ハ奮起セリ兩者間ニ立ツベキ調停者ハ上下伊那縣議警察官憲地本町村
長其他有力者ノ參加ト會社、團ヨリ適當ノ代表者則チ交渉委員ヲ選ミ相當ノ期間ヲ定メ協議決
定シタシ
- 四、此ノ期間交通機關ノ杜絶狀態ハ到底上下伊那郡民衆ノ爲メ忍ブ能ハザル次第ナレバ運轉ヲ速ニ
開始スルヲ 開始スル上ニ於テ處要人員ハ解體勤務ニ從事セシムル事
- 五、現在集團ノ一部ヲモ割ク事ノ不可能トセズ會社ニテハ處要人員ヲ雇入其運轉ヲ開始スル事
- 六、國粹會人員ヲ割カズ會社ニ現在ニ甘シジ人員ノ雇入ヲモナサズ舊態ニ回復スルノ上ニ於テ公
利公益ノ爲メ國粹會ニ處要人員ヲ滿タシムベク了解セラレタシ

明ケテ廿九日左ノ回答ニ接シテ眞ニ失望ニ落膽、呆然タラザルヲ得ザルト公利
公益ノ爲メ悲痛セザルヲ得ズ

交渉案ニ對スル回答

今回ノ伊那電氣鐵道株式會社對從業員ノ爭議ニ就テハ貴會ヨリ吾ガ爭議團ニ寄
セラレタル交渉案ニ對シ吾ガ爭議團ニ於テハ貴會ノ提示セラレタル交渉案ヲ基
本トシテ慎重審議セシ結果左ノ如ク決定セルコトヲ御回答ス

- 一、貴團ヨリ提示ノ第一、第二ノ條件ニ就テハモトヨリ吾々爭議團トテモ其當初ヨリ決シテ爭議ヲ起シ
兩郡ノ郡民諸彦ニ迷惑ト不使ヲカケルコトヲ目的トシテ居ルモノデハ絕對ナイ只吾々從業員ノ待遇
ガ餘リノ低率ニアルノヲ改善セントシテ已ヲ得ス今回ノ學ニ出ヅルモノデアル素ヨリ我等爭議團ハ
一日モ早ク爭議ノ解決ヲ見テ郡民諸彦ノ不便ト迷惑ヲ除去スル事ヲ切望シテ居ルモノデアル
- 二、第三ノ件ニ就テハ少ナクトモ勞動問題ニ對シテ充分理解ト同情ト公正トノ條件ノ具備セザル限り爲
シ得ザル事デアル
- 三、第四ノ件ニ就テハ言フ迄モナク爭議團トシテハ問題ノ解決セザル以上ハ到底不可能ノ事デアル
- 四、第五、第六ノ件ハ明カナル貴團ガ嚴正中立ノ立場ニ於テ調停スルト言フノデアアルガ會社ノ利益ヲ齎
ス爲メノ手段デアツテ其言葉ノ内容ハ明カニ中立ノ立場デナイ事ヲ顯取スル

以上ノ見解ニ於テ我方爭議團ハ貴會ノ調停申込ニ對シ絕對ニ其調停ヲ謝絶シ同
時ニ今後貴會ニ於テ今回ノ爭議ニ對シハ何等干渉セザル事ヲ望ム其理由トスル